

ゴミダイエット通信

ごみの分別にご協力いただきありがとうございます。ごみの減量化を推進するため、町民の方から寄せられた質問をもとに、分別の豆知識を紹介していきます。ごみ出しのルールを守り、きれいで住みよいまちを目指しましょう！

Q すだれはどのように捨てたらいいですか？

A すだれは粗大ごみと燃えるごみの両方で出すことができます。

すだれは一辺30cm以内で切り分けていただくことで燃えるごみに出すことができます。

※丸めた状態で30cm以内でも広げたとき30cmを超える場合は回収されませんのでご注意ください。

粗大ごみの出し方は二通りあります。

個別収集

松田町役場一階の環境上下水道課で粗大ごみ収集の申し込みをしてください。自宅まで回収に行きます。こちらは1点につき1080円で5点までとなっています。

直接搬入

東部清掃組合に直接電話をして、自分でゴミの搬入先まで粗大ごみを持っていく方法です。搬入する前日までに東部清掃組合にお問い合わせください。

東部清掃組合 ☎(83)1554

【問い合わせ】環境上下水道課 環境係 ☎(83)1227

5月分 燃えるごみのデータ 注目

収集量 約220 t (昨年同月は 約201 t)  
収集運搬費 約232万円 (平成28年4月からの累計 約432万円/今年度予算額2700万円)

CHECK  
収集量は、昨年同月比約9.6%増です。収集運搬費は、約18万円増となりました。(収集運搬費は昨年同月との差額です。毎年収集単価は異なるので、同量の収集費であっても、差が出ることがあります。)

第14回 こちら安全防災担当室 豪雨になる前に早めの避難を心がけましょう

近年は1時間に50ミリを超えるような局地的大雨が増加している傾向にあり、本町においても河川の氾濫などによる浸水被害や土砂災害がいつ発生するか、予断を許さない状況です。町が避難情報を発表する場合、tvk(テレビ神奈川)の自治体データ放送や同報無線、フリーダイヤル、あんしんメールなど複数の手段で情報を発信します。また、雨が降り出したら、神奈川県雨量水位情報や気象庁の高解像度降水ナウキャストなどのホームページで、雨量や河川水位情報などを収集し災害に備え、避難情報が発令された場合は、早めに避難をしてください。なお、夜間に河川氾濫危険水位の超過が見込まれる場合は、早期(明るいうち)に避難準備情報を発令します。

避難所情報について

土砂災害・洪水ハザードマップをよく確認し、避難路や連絡方法について家族内で話し合いをしておきましょう。災害は、不測の事態なども想定されることから、事態に応じた避難行動を実施しましょう。

Table with 2 columns: 発令内容, 開設する避難所. Rows include 避難準備情報 and 避難勧告・避難指示.



Table with 7 columns: 水位, 川音川(文久橋), 酒匂川(宮下児童公園), 中津川(田代橋), 発令の基準(河川の水位状況), 発令する避難情報, 住民の皆さまにお願いする行動.

※川音川の水位基準は、平成28年4月に発行した暮らしのガイド(P49)や平成27年3月に発行した洪水ハザードマップに記載された水位基準から平成28年4月26日より変更されています。

【問い合わせ】安全防災担当室 防災防犯係 ☎(84)5540